

デジタル田園都市国家構想交付金 地方創生推進タイプ[°] (令和5年度補正予算分) 採択事業一覧



デジタル田園都市国家構想
DIGIDEN

内閣府 地方創生推進事務局
内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局

- デジタル田園都市国家構想の実現を図り、地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速化・深化するため、令和4年度補正予算において、「デジタル田園都市国家構想交付金」を創設しました。
- 同交付金の「地方創生推進タイプ（令和5年度補正予算分）」においては、万博の開催を契機として、各都道府県において新たに実施する地方創生に資する取組を支援しています。
- このたび、「令和5年度補正予算分」において採択した事業の事業概要を取りまとめました。
- 地域の課題解決等に向けて、当該地域においてどのような取組などを進めるべきか、本資料も参考にいただき、検討を進めていただければと存じます。
- なお、本資料は、事業採択時点に地方公共団体から提出された事業概要をまとめたものであり、事業採択後の過程において変更が生じている可能性がある点にご留意いただきますようお願いいたします。

事業概要【大阪・関西万博を契機としたインバウンド加速化事業】

推進補正

人材	観光	ローカル イノベーション
○	○	

申請者	宮城県	採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	200,000千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	・国内外から注目される大阪・関西万博の開催を契機に、本県の魅力を発信し、誘客を図るとともに、インバウンドをはじめとした観光客向けのコンテンツの造成や、地域周遊の拠点となる道の駅への多言語表示タッチパネルの整備等により、県内全域への周遊促進を図る。 ・万博の開催を契機として、海外の先端技術を学ぶ高校の関係者や教育旅行生の更なる誘致を図るとともに、訪日学生と県内学生との交流を行うことにより、万博で用いられる先端技術や国際感覚を身に付けたグローバル人材の育成を図る。		
事業概要・ 主な経費	○大阪・関西万博を契機とした訪日教育旅行の招請による県内学生の技術力・国際感覚向上事業 ・ツアー企画費、研修会・交流会費（委託料）30,000千円 ○大阪・関西万博を契機としたインバウンド誘客プロモーション事業 ・WEB広告企画・配信費、アクセス分析費、モニターツアー企画・運営費、広告費（委託料）35,000千円 ○大阪・関西万博による国内外観光客増加に合わせた県内周遊ツアー特設事業 ・ツアー造成費（委託料）20,000千円 ○大阪・関西万博による外国人観光客増加に合わせた道の駅拠点型県内広域周遊促進事業 ・タッチパネル式観光情報案内の整備 42,000千円 ・タッチパネル式観光情報案内の多言語表示化 73,000千円		
KPI	①県内観光消費額（+289億円） ②年間宿泊観光客数（+123万人泊） ③県内道の駅の年間利用者数（+192,194人）	関連URL	調整中



事業概要【地域資源を活かした再旅（ふたたび）誘客促進事業】

人材育成	観光振興	ローカルイノベーション
○	○	

推進補正

申請者	新潟県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	155,088千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	・観光地等の受入環境の整備、地域資源の磨き上げによる県内周遊促進を図る。 ・国外、関西圏向けプロモーションの実施により、国内外からの誘客を推進する。 ・若年層のデジタル人材育成を進め、地域への貢献意欲を高めることで地域の魅力向上につなげる。		
事業概要・ 主な経費	○本県観光地の受入環境の充実や満足度向上を図るため、市町村や民間事業者等による受入環境整備を支援 ・受入環境整備支援、駐車場の満空車情報発信 21,440千円 ○観光客の満足度向上に向け、地域の特色、強みを活かした観光コンテンツの磨き上げ及び文化財の活用促進 ・文化財の活用支援、文化資源の情報発信 34,837千円 ○本県観光の強みを活かした観光テーマに関するプロモーション実施等による誘客促進 ・国外、関西・中京圏に向けた情報発信等 66,711千円 ○若年層のデジタル分野への意欲と地域貢献意欲の向上に向け、市町村や民間企業等と連携したプログラミング及びキャリア教育推進 ・プログラミングに関するオンライン講座開催及び地域における体験教室開催支援等 32,100千円		
KPI	①地域における観光消費額（+2,790円/人） ②観光入込客数（+19,966千人） ③延べ宿泊者数（+2,515千人） ④本事業に参加した生徒のうち「将来新潟県でデジタル分野の仕事がしたいと思った」生徒数（+1,500人）	関連URL	調整中

人材	観光	ローカル イノベーション
	○	○

申請者	群馬県	採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	23,000千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	・大阪・関西万博を目的に来日する外国人観光客のプラス1か所の旅行先として群馬県を選択してもらうために、県内温泉地等のプロモーションによる誘客促進を図る。 ・大阪・関西万博への参加が見込まれる外国政府等及び現地企業と本県の産学との関係を構築することで、開催期間中や開催期間後の継続した交流につなげ、相互投資の促進や共創プロジェクトの創出を図る。		
事業概要・ 主な経費	○大阪・関西万博を契機とした誘客プロモーション 群馬県最大の観光コンテンツである温泉の魅力を発信し、インバウンド及び国内旅行の県内誘客を図る。 ・プロモーション動画制作（委託費）20,000千円 ○先端技術の県内展開によるイノベーション創出 ベトナム企業を県内へ招致し、県内企業・大学との交流等を通じて、最先端技術の県内への展開や相互投資等を促進する。 ・ベトナム企業団招致（委託費）3,000千円 		
KPI	①地域における観光消費総額（+1,700億円） ②宿泊者1人あたりの宿泊日数（+0.18日） ③外国人延べ宿泊者数（+203,000人） ④ベトナムの政府要人・現地企業等関係者による万博開催前から開催後の来県者数（+50人）	関連URL	調整中

事業概要【大阪・関西万博を契機とした関係人口創出プロジェクト】

人材育成	観光振興	ローカルイノベーション
○		○

推進補正

申請者	富山県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	54,500千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	人材分野
目的（効果）	大阪・関西万博を契機として、関係人口の裾野を広げるため、効果的な情報発信計画を策定し、関係人口の拡大に取り組むとともに、実際に関係人口と地域の人とが連携して取り組む活動を作り出すことにより、地域との具体的な交流を通じた新たな価値や産業の創出につなげる。		
事業概要・主な経費	●万博開催を見据えた戦略的な情報発信計画の策定と共創の場創出に対する支援 ・戦略的な情報発信計画の作成 委託料 19,000千円 ほか ●持続可能な魅力ある田園地域の創出 ・専門家によるサポート・研修 委託料 12,500千円 ほか		
KPI	①大阪・関西万博を契機とした関係人口の創出数（+16,500人） ②共創の場の創出数（+51件） ③共創の場への県内からの参加者数（+4,500人）	関連URL	https://www.pref.toyama.jp/140401/kensei/kenseiunei/keikaku/miraisouzou/kj00015433/index.html

事業概要【大阪・関西万博を契機とした地方創生推進事業】

人材育成	観光振興	ローカライズ バージョン
○	○	

推進補正

申請者	福井県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	149,933千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	・訪日外国人客に対して受入環境の整備や、プロモーション活動の実施により、国内外からの誘客促進を図る ・学生に、課題設定力や情報収集力、探究力を磨いていくことのできる人材育成体制の構築を図る。 ・理系分野のゼミを実施していくことなどにより、高い知識を持つ理系人材を恒常的に排出する体制構築を図る。		
事業概要・ 主な経費	○百貨店と共同した恐竜王国福井PR事業 ・イベント開催にかかる負担金30,000千円 ○インバウンド受入環境整備事業 ・免税店登録導入経費を支援（補助金）11,066千円 ○関西の観光団体との連携による「大阪・関西万博」外国人観光客誘客事業 ・大阪観光局と連携した広域周遊ルートのPR（負担金）1,000千円 ○海外旅行会社との取引拡大推進事業 ・県内体験のインバウンド対応等を支援（委託）15,125千円 ○高校生次世代理系人材育成プロジェクト ・理系分野トップクラス講師による研修（委託料等）2,996千円		
KPI	①地域における観光消費額（+867億円） ②外国人宿泊者数（+45万人泊） ③「課題設定能力」に関する評価結果（+15%） ④福井県女子高校生の4年制大学理系学部進学者数（+55人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/brandeigyout/ https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kankou/index.html https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/tokyo/index.html https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/sansei/index.html https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/koukou/index.html （効果検証） https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/brandeigyout/

事業概要【万博を契機とした「清流の国ぎふ」づくり加速プロジェクト】

人材育成	観光振興	ローカライズ バージョン
○	○	○

推進補正

申請者	岐阜県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	200,000千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	・伝統的工芸品などの文化芸術を国内外に発信するとともに、ワークショップなどの体験を通じて文化芸術を継承していく人材の確保・育成に取り組んでいく。 ・外国人観光客の受入れ環境の整備を行うとともに、本県にも訪日客を取り込み、観光消費額の拡大を図る。 ・本県の豊かな森林空間を最大限活用する「森林サービス産業」を育成し、林業の活性化を図っていく。		
事業概要・ 主な経費	○主として、若年層に、伝統技法を見て、聞いて、体験してもらい、伝統技術の素晴らしさを感じてもらうことのできるワークショップを行い、「匠の技」の魅力発信と後継者の確保・育成につなげる。 ・展示、ワークショップ開催経費（委託料）：23,872千円 ○外国人観光客の目に触れるデジタルサイネージ等を活用し、豊かな自然など本県の魅力の情報発信を行うとともに、必要とする情報がサイネージ上の表示等から入手できるよう、映像資料の作成等環境整備を行う。 ・デジタルサイネージ等を活用した本県情報の発信に向けた多言語対応の映像資料等の作成（委託料：6,956千円） ○「森林サービス産業」に新たに取り組む事業者に対して事業を実施するために必要な施設整備、備品購入、メニュー開発等の費用の一部を補助するもの ・補助金：12,500千円		
KPI	①森林サービス産業新規事業者数（+20者） ②観光消費額（+748億円） ③県有文化施設（美術館・博物館・現代陶芸美術館）の利用者数（+177,870人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） 調整中 （効果検証） 調整中

申請者	大阪府、大阪市	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	200,000千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	万博を契機に、大阪府・大阪市とすべての府内市町村が連携して、国内外に向け、地域の観光や技術、産業、食文化などの市町村が持つ資源を効果的に発信していく。 その結果、府内各市町村の魅力を多くの方に感じていただくことで、万博後の未来も感じる都市大阪を実現し、人的交流の促進によって府域全体の成長につなげる。		
事業概要・ 主な経費	○大阪府・大阪市とすべての府内市町村が連携して、オール大阪で府内地域産業等の魅力を効果的に発信するための企画調整や情報発信を行う。 ・イベント企画・プロモーション費：149,166千円 （大阪市149,166千円） （取組）大阪府内市町村等の魅力発信に関する企画調整、多言語に対応したプロモーションツールの作成、海外メディアも含めた広報プロモーションの実施		 （提供：2025年日本国際博覧会協会）
KPI	①地域における観光消費額（+7,500億円） ②地元産業のPR数（+110回） ③支援市町村数（+43市町村） ④来阪者満足度（+0%）	関連URL	調整中

人材育成	観光振興	ローカルイノベーション
○	○	○

申請者	兵庫県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	167,274千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	・万博を契機に「ひょうごフィールドパビリオン」を展開 国内外からの誘客による交流人口の拡大、観光消費額の拡大等による持続可能な観光地づくりを図る ・万博に展示予定の先端技術等を地域に導入し、地域経済のイノベーションを図る ・万博に展示予定の先端技術等のものづくり企業等での学びを通じた次世代人材の育成を図る		
事業概要・主な経費	○ひょうごフィールドパビリオンへの外国人観光客の受入基盤の充実 ・サイトの改修や多言語ガイドマップの作成等（委託料等）9,415千円 ・プレーヤー研修による地域受入体制の推進 (会場費、講師謝金等) 11,213千円 ○ひょうごフィールドパビリオンの国内外へのプロモーションと情報発信 ・海外各国旅行博への出展等（委託料等）11,581千円 ・国内外向けプロモーション動画の作成・発信等（委託料等）16,480千円 ○地域課題解決等のための先端技術等の地域導入に向けた実証実験の実施(負担金) 1,500千円 ○高校生の取材による先端技術等の発信（委託料等）1,000千円 ●イメージ図 定住・交流人口の増加、持続可能な地域の 実現、地域内経済循環の構築を目指す		
KPI	①観光消費額（+2,460億円） ②県内製造品出荷額の対2019年比増加率 (+5.72%) ③20歳代若者の転入超過数（+1,500人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/suishintype.html （効果検証） https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk07/senryakukaigi.html

事業概要【大阪・関西万博を契機とした産業観光を核とする地域振興事業】

人材育成	観光振興	ローカルイノベーション
○	○	○

推進補正

申請者	奈良県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	200,000千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	2025年大阪・関西万博の開催を「産業観光」を核とする新たな地域振興につなげる。 ・県内産業製品の認知度向上、販路拡大による産業振興 ・人材育成・確保、事業承継、起業等の促進による地域経済の活性化 ・着地型・周遊型観光の推進による観光振興		
事業概要・ 主な経費	○万博開催に向けた県内製品等のブランディング、クラフトフェアの開催、オープンファクトリー実施の支援等 ・イベント開催、展示物作成等（負担金）100,000千円 ○EXPOウオレットのNFT機能を活用した県内周遊スタンプラリー等の実施 ・NFTの作成、スタンプラリーの実施等（負担金）20,000千円 ○万博テーマ事業プロデューサーである河瀬監督との連携による、県内市町村のPR映像の作成等 ・PR映像の作成等（負担金）40,000千円 ○万博をテーマとした学生向けのシンポジウムや企業との交流会の実施 ・シンポジウムの企画・運営経費等（負担金）30,000千円 ○公共交通機関・民間事業者等との連携による、南部東部地域への新たな送客手法等の検討 ・検討経費（負担金）10,000千円		 
KPI	①地域における新規雇用者数（県内大学等卒業者就職者人数のうちの県内就職者の割合）（+3.0%） ②県内の地域一体型オープンファクトリー数（+3件） ③県主催クラフトフェア開催数（+3回）		関連URL https://www.pref.nara.jp/40445.htm

事業概要【大阪・関西万博を契機とするSDGsを踏まえた地域振興】

人材育成	観光振興	ローカルイノベーション
○		○

推進補正

申請者	和歌山県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	87,569千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	・大阪・関西万博への出展を通じた地域におけるイノベーションネットワークの形成を図る ・プレ万博の開催により、県内企業におけるSDGsを活かした販路開拓や商品開発などのビジネス展開の促進を図る ・大阪・関西万博で展示される最先端技術の体感することができるイベントの開催により、若年層における科学的関心の将来に対する夢や目標など肯定感の向上を図る		
事業概要・ 主な経費	○ 大阪・関西万博へのSDGs出展を通じた地域におけるイノベーションネットワークの形成 ・商品・コンテンツ等の創出・磨き上げ（補助金）28,500千円 ○ プレ万博の開催による県内企業を主なターゲットとした、SDGsに配慮したビジネスに関する意識の醸成 ・プレ万博開催経費（委託料）30,946千円 ○ 将来を担う若年層等が空飛ぶクルマを題材として最先端技術を学ぶイベントの開催 ・イベント開催経費（委託料）27,964千円  <大阪・関西万博 和歌山ゾーン(イメージ)>  <空飛ぶクルマイメージ> 出典：経済産業省ウェブサイト		
KPI	①和歌山県における新規雇用者数（+19人） ②本事業における万博を契機とした製品化数（+19個） ③関西SDGsプラットフォーム県内登録企業数（+31社） ④先端技術に対する若年層の関心度（+9.3%）	関連URL	https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020100/tihousousei/tihousousei.html

人材	観光	ローカル イノベーション
	○	○

申請者	鳥取県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	77,442千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	・万博の関連事業の実施に合わせた情報発信や観光素材の作成により、数ある観光地から選んでもらえるよう、本県の魅力を国内外に発信する。 ・外国人が不自由なく観光を楽しむことができる環境を整え、海外から選ばれる観光地となる。 ・万博を契機に世界をリードする最先端技術を創出し、県内産業の振興につなげる。		
事業概要・ 主な経費	○県内新聞、テレビ広告や万博開幕〇〇日前などの節目に合わせたイベントを開催 ・イベント開催費（委託）8,000千円 ○県内観光地情報やおすすめルート、旅に必要な情報の一元化 ・ポータルサイトの構築・運営（委託）2,000千円 ○訪日外国人観光客の受入環境整備の充実 ・メニュー表示多言語化・食品ピクトグラム作成支援など（委託）15,000千円 ○県内製造業及び誘致企業、県内大学が連携した月面探索用のローバー開発（委託）5,000千円 機運醸成 ・節目に合わせたイベント ・新たな総合産業発信イベントによる県内企業の情報発信 誘客促進 ・訴求力のある広報 ・ポータルサイトの構築・運営 ・PR資材の作成 上質なコンテンツの造成 ・体験型コンテンツ造成 ・観光資源のメニュー造成 ・グルメメニューの開発 外国人観光客受入環境整備 ・公衆Wi-Fi環境整備 ・多言語化、自動翻訳機能付加 ・県内移動手段の確保 大阪・関西万博でのPR ・関西パビリオン内の「鳥取県ゾーン」の設置 ・とっとりリアル・パビリオンの実施 等 地域活性化・更なる誘客促進 鳥取県の元氣創出		
KPI	①観光入込客数（実人数）（+264.6千人） ②外国人延べ宿泊者数（延べ人数）（+238.61千人） ③宇宙産業に新たに参入した企業数（+9社）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制）調整中 （効果検証） https://www.pref.tottori.lg.jp/243658.htm

事業概要【2025大阪・関西万博を契機とした島根の魅力発信事業】

人材育成	観光振興	ローカライズ バージョン
○	○	

推進補正

申請者	島根県、島根県松江市	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	79,068千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	・島根県が魅力ある観光地として外国人観光客に認知されるよう、「ご縁」や「美肌」をテーマとした観光コンテンツを情報発信する。 ・島根県を訪れた外国人の満足度が高まり、口コミや評判が広がり、新たな観光客の獲得につなげるため、着地型コンテンツ等を充実させる。		
事業概要・ 主な経費	○特徴ある魅力の情報発信及びゲートウェイを基点とした周遊観光等のPR ・タビマエのデジタル情報発信等（委託料）8,420千円 ・大阪・関西圏での観光案内所等へのコンシェルジュの配置及び観光案内所職員等を対象とした島根県実地研修（委託料）11,960千円 ・タビナカでのデジタル情報発信（委託料）5,280千円 ・大阪・関西圏にある観光案内所や宿泊施設等での情報発信（委託料）8,340千円 ・「松江インバウンド促進協議会」による万博と連携したツアーの造成や、着地型コンテンツの造成（負担金）20,243千円 ○地域間の観光客の均衡化に向けた情報発信 ・大阪市内での情報発信拠点の設置（委託料）20,000千円		
KPI	①地域における観光消費額（+561億円） ②外国人宿泊客延べ数（+153.9千人） ③石見銀山への観光入り込み客数（+6.6千人） ④島根大学卒業生の県内就職率（+0.6%）	 ↑インバウンド向け情報発信  ← 関西圏の観光案内所等での情報発信	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.shimane.lg.jp/tourism/tourist/kankou/kokusai/kokusaikankou.html （効果検証） https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/singikai/56kaihatuushinngikai.html

事業概要【ミライを掴む観光・AI教育推進事業】

人材育成	観光振興	ローカルイノベーション
○	○	

推進補正

申請者	広島県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	72,660千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	観光地としての広島県のブランド価値がより高まり、更なる来訪の増加や評価の高まりにつながるといった好循環を生み、観光消費額が増加していくなど、観光が県経済の成長を支える産業の一つとなっていることを目指す。また、イノベーションの原動力となるデジタル人材の育成を推進し、広島が「イノベーション創出拠点」と国内外から認識されている状態を目指す。		
事業概要・主な経費	○大阪・関西万博を見据えたインバウンド誘客のための海外OTAと連携したプロモーション（観光連盟に対する負担金）50,000千円 ○AI技術の基礎を学ぶ県内高校生向け「ひろしまAI部」の推進によるデジタル人材の育成 ・広報に係る文書送付、チラシ作成費234千円 ・ひろしまAI部運営コンソーシアム事務局委託費22,426千円  運営全般 【活動場所】できれば校内 【オンライン】座学・演習 ・オンライン講義による学習、実験など ・質疑はチャット等活用して適宜コーチに 【オンライン】コーチセッション ・コーチによる座学等進捗確認、疑問点等指導 ・コーチによるAI甲子園テーマ設定支援、指導 AI甲子園・企業訪問等 ・イベントとして「AI甲子園」を開催して、1年間の成果を総い、発表 ・生徒・企業のニーズに応じて、工場現場の見学や訪問先企業でのAI活用に向けたワークショップ等を検討 【活動場所】校外 地域産学官で構成するコンソーシアム 企業・大学・自治体 企業・大学等から派遣 企画・運営・スタッフ派遣 参加 県内高校生・県内高校		
KPI	①地域における観光消費額（+18,554億円） ②外国人宿泊者数（+930万人） ③プログラム参加校数（+72校）	関連URL	https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshimavision/machi-hito-shigoto.html

事業概要【大阪・関西万博を契機とした徳島観光・経済飛躍事業】

人材育成	観光振興	ローカライズ バージョン
	○	○

推進補正

申請者	徳島県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	200,000千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	・万博開催を契機とした、観光産業の「稼げる産業」への変革 ・万博開催を契機とした、本県の強み・地域資源を活かした成長産業の世界への発信 ・観光・産業分野における人材育成		
事業概要・ 主な経費	○海外市場別の効果的なプロモーション ・市場別情報発信（委託費）60,740千円 ・情報発信媒体の充実（委託費）14,400千円 ・OTA等連携（委託費、事務費等）39,840千円 ○高付加価値なコンテンツの造成・ブラッシュアップ ・キャンペーン・商談会（委託費、需用費等）31,680千円 ・宿泊施設誘致（委託費）14,400千円 ・教育旅行誘致（委託費）4,130千円 ・航空路線誘致（委託費、報償費等）16,900千円 ○県内企業の販路開拓支援 ・出展・伴走支援（委託費・報償費等）4,470千円 ○産業（D X）人材の育成 ・講座実施（委託費・補助金）13,440千円 【大阪・関西万博の開催】 R6 3つの視点で施策を展開！ 海外市場への プロモーション コンテンツ強化・ 動線確保 産業の発信・ 人材育成 万博を契機とした観光・経済の飛躍へ！		
KPI	①年間観光消費額（+300億円） ②年間延べ外国人宿泊者数（+7.5万人） ③未来技術活用製品等研究開発支援件数（+60件）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） 調整中 （効果検証） https://www.pref.tokushima.lg.jp/kensei-joho/kenseisogo/shingikai/chijibukyoku/5020160/

事業概要【大阪・関西万博を契機とした情報発信・誘客促進事業】

人材育成	観光振興	ローカルイノベーション
	○	○

推進補正

申請者	香川県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	200,000千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	2025年に香川県内で実施するイベント ・瀬戸内国際芸術祭2025の開催、 ・あなぶきアリーナ香川（香川県立アリーナ）の開業 ・その他、既存事業・イベント等 との相乗効果によって、本県への来訪促進や、交流人口・関係人口の拡大による持続的な地域の活性化を目指す。		
事業概要・ 主な経費	○2025年大阪・関西万博連携・活用事業 32,100千円 ・万博を契機とした魅力PR、情報発信 等 ○万博を契機とした誘客促進事業 121,258千円 ・OTA事業者と連携した情報発信、誘客促進の取組み ・他県との連携や情報発信、旅行商品の造成 等 ○万博を契機とした受入環境整備事業 23,293千円 ・国内外からの観光協会を受入れるための環境整備 ○万博を契機とした県産品販路拡大事業 23,349千円 ・関西圏で実施するフェア、情報発信 等 ・栗林庵リニューアル	 うどん県 それだけ じゃない 香川県	
KPI	①観光消費額（+150億円） ②県外観光客数（+3,202千人） ③ブランド農産物生産量（+3,634.5トン） ④県産品の国内販売額（県サポート実績）（+553,898千円）	関連URL	香川県HP：大阪・関西万博に向けた取組みについて https://www.pref.kagawa.lg.jp/sei_saku/banpaku/banpaku.html

17

事業概要【万博を契機とした高知県産業振興計画の推進】

人材育成	観光振興	ローカルイノベーション
○	○	○

推進補正

申請者	高知県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	133,973千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	・各分野において、万博で紹介される技術等を参考にデジタル化を推進し、高付加価値化や省力化による生産性の向上等を後押し ・中学生・高校生に対して、万博で紹介される技術等を肌で感じてもらい、本県で活躍できる人材を育成 ・万博を契機として関西圏を訪れる外国人観光客を中心としたインバウンド誘客を促進		
事業概要・主な経費	農業分野 デジタル化でもっと楽しく！もっと楽に！ もっと儲かる！農業へ IoTクラウドにデータ収集 SAWACHI データ分析 生産者のレベルに応じて指導します 改善のポイントがよくわかる！ なるほど!! データ駆動型による営農指導（普及指導員・JA営農指導員）		
KPI	関連URL （交付金の具体的使途・実施体制） https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/120801/sanshin.html （効果検証） https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/120801/2019103000372.html		

事業概要【万博を契機とした福岡県内周遊促進事業】

推進補正

人材	観光	ローカル イノベーション
	○	○

申請者	福岡県	採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	200,000千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	・同時通訳技術等の万博での使用が見込まれる最先端技術を活用した翻訳システムの導入により、外国人観光客向けバスツアーという新たな地域産業の創出を図るとともに、県内周遊バスツアー「よかバス」のポータルサイトの多言語化を進め、外国人観光客等の県内周遊を促進する。 ・インバウンド、関西圏向けプロモーションの実施により、万博を契機とした誘客を一層促進する。		
事業概要・ 主な経費	○県内旅行事業者の多言語対応実証事業及び各国旅行者の嗜好に合わせたバスツアー商品造成支援事業 ・同時通訳技術による観光ガイド向け翻訳システムの導入及び各旅行事業者Webサイトの多言語化に係る実証事業の実施（委託料） 39,335千円 ・各国旅行者の旅行性向を分析・検証し、伴走型でバスツアー商品の造成を支援（委託料） 16,500千円 ○県内周遊バスツアー「よかバス」の多言語化 ・ポータルサイト「よかバス」の多言語対応ページ設置（委託料） 12,165千円 ○インバウンド・関西圏向けプロモーション ・欧米、アジア等のインバウンド及び関西圏に向けたプロモーションを実施（委託料） 132,000千円		
KPI	①地域における旅行消費単価（外国人）（+19,400円） ②地域における旅行消費単価（日本人）（+5,583円） ③延べ宿泊者数（外国人）（+98万人泊） ④ポータルサイト「よかバス」のユーザー数（+15万人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制）調整中 （効果検証） https://www.pref.fukuoka.lg.jp/life/8/52/236/



事業概要

【万博開催を契機としたインバウンド促進と
人材育成及び関係・交流人口創出による地域活性化プロジェクト】

人材育成	観光振興	ローカルイノベーション
○	○	

推進補正

申請者	熊本県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	130,020千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	・万博開催を契機として、県南・阿蘇地域などの観光資源や「くまモン」を活かし、国内外からの誘客促進を図る。 ・VR等の最先端技術を活かしたプロモーションによる、阿蘇草原の魅力発信と阿蘇草原を維持する若年層の担い手育成を図る。		
事業概要・ 主な経費	○万博を契機とした誘客強化に関する事業 ・ポータルサイトへの登録支援（委託料）10,000千円 ・マーケティング活動やプロモーション等（委託料）13,500千円 ○万博を活用した阿蘇の魅力の情報発信と人材育成 ・野焼きなどを疑似体験できるVR等の作成（委託料）49,740千円 ・「阿蘇」広報ツール作成（委託料）24,780千円 ○くまモンコンテンツを活用した地域活性化 ・ツアーの開発等（委託料）27,000千円 ○外部専門人材による広報コンサルティング ・プロモーションに係るコンサルティング経費（委託料）5,000千円	世界に誇る熊本の観光資源・文化     ©2010 熊本県くまモン	
KPI	①熊本県内における一人当たり外国人旅行消費額（+7,626円） ②野焼きボランティア数（+320人） ③くまモン体験コンテンツ参加者（+30,000人）	関連URL	https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/18/187865.html https://premium-chef.kumamoto.jp/#

事業概要【万博開催を契機としたかごしま地域活性化プロジェクト】

推進補正

人材	観光	ローカル イノベーション
○	○	

申請者	鹿児島県	採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	52,363千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	・万博開催を契機として、「南の宝箱 鹿児島」の多彩な魅力を発信するとともに、観光客の受入環境を整備することにより、国内外の誘客促進を図る。 ・種子島、内之浦に射場を擁する本県の若年層に対して、万博で取り上げられる宇宙開発等に関する講演会を開催するとともに、県内企業の情報を国内外に発信することにより、若年層や外国人の人材育成等を図る。		
事業概要・ 主な経費	○万博を契機とした観光客の受入環境整備・誘客促進事業 ・キャッチコピー「南の宝箱 鹿児島」やPR動画を活用したプロモーション（委託料） 25,076千円 ・特設サイト「推し旅マップ」作成（委託料） 16,080千円 ○万博を契機とした人材確保・育成事業 ・外国人材受入優良企業情報の発信を通じた就労先としての本県魅力のPR（委託料） 2,860千円 ・オンライン形式での合同説明会（委託料） 7,561千円 ・宇宙開発利活用に関連した講演会等（委託料） 786千円 ○万博を契機とした観光客の受入環境整備・誘客促進事業 ・キャッチコピー「南の宝箱 鹿児島」やPR動画を活用したプロモーション ○万博を契機とした人材確保・育成事業 ・外国人材受入優良企業情報の発信を通じた就労先としての本県魅力のPR ・宇宙開発利活用に関連した講演会等 国内外からの誘客を促進し、観光客の増加や地方創生人材の育成・確保を図る（観光、人材確保・育成）。		
KPI	①観光消費額（+342億円） ②優良（被表彰）企業数（+6社）	関連URL	http://www.pref.kagoshima.jp/ac11/kensei/keikaku/chihousousei/sougousenryaku.html